

ハートがたくさんの村づくり

差別のない、人への思いやりを大切にする、
明るい南阿蘇村をつくりましょう。



人権とはなんですか？

人権とは「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」であって、だれにとっても大切なもの、日常の思いやりの心によって守られなければならないものです。今回も、「インターネットによる人権侵害」についてお伝えします。



あなたは大丈夫？
考えようインターネットと
人権

○性犯罪について

最近では、出会い系サイトだけでなく、一般のコミュニケーションサイトや無料通信アプリのIDを交換するサイトを経由して知り合った異性により、トラブルに巻き込まれ、犯罪にまで発展してしまうケースもあります。

たとえば

男子高校生Mは、ネットのサイトで知り合った芸能界のスカウトマンと称する成人男性Nに、モデルのオーディションなどの悩みを相談しているうちに親しくなり、実際に会うことになりました。そのうち、「バイト料を払うから」と言われ、Nからわいせつな行為をされるとともに、その様子を撮影されました。その後、Nからの連絡を無視していると「画像をネット上にばらまき」と脅されました。

たとえば

女子高校生Oが、※GPS機能と連動し、近くにいる人とメッセージの交換ができるアプリを

利用したところ、20歳代男性Pと知り合い、興味本位で会うようになりました。そのうち、Pから自分の専属モデルにならないかと誘われ、一見親切そうだと感じたため、Oは言われるがままに指定された場所に行くと、制服に着替えさせられるとともに、別の男性と引き会わされ、その男性からわいせつな行為をされました。

※GPS機能／衛星からの電波を利用し、現在地など位置情報を確認できる機能

このようにインターネットは、使い次第で、思わぬ方向に被害が拡がってしまったたり、悪質な犯罪に巻き込まれる危険が潜んでいます。

自由に意見や情報を発信できるインターネットにより、表現の自由や知る権利を、より一層享受できるようになった一方で、気付かないうちに、自分の人権が侵害されることを忘れてはいけません。

○インターネットの長時間利用が深刻化

近年、中高生によるパソコン

やスマートフォンでのWebサイト・動画・ネットゲームや、携帯メール・SNSの接触時間の急増などによる生活リズムの乱れが指摘されています。睡眠時間の減少による学力の低下へとつながってしまいます。



※来月もインターネットによる人権侵害について、お伝えします。

村民みんなで「ハートがたくさんの村」をつくりましょう。

人権対策課